



平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋

コード番号 7630 URL <http://www.ichibanya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜島 俊哉

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室担当 (氏名) 阪口 裕司 TEL (0586) 81 - 0792

四半期報告書提出予定日 平成27年4月3日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の連結業績（平成26年6月1日～平成27年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年5月期第3四半期 | 32,826 | 5.5 | 3,542 | 16.1 | 3,641 | 15.4 | 2,276 | 39.5 |
| 26年5月期第3四半期 | 31,120 | 4.6 | 3,050 | 1.0 | 3,154 | 0.4 | 1,632 | 8.3 |

(注) 包括利益 27年5月期第3四半期 2,629百万円 (45.7%) 26年5月期第3四半期 1,805百万円 (7.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年5月期第3四半期 | 142.63 | - |
| 26年5月期第3四半期 | 102.24 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年5月期第3四半期 | 35,362 | 26,871 | 75.4 | 1,669.96 |
| 26年5月期 | 34,721 | 25,263 | 72.3 | 1,573.41 |

(参考) 自己資本 27年5月期第3四半期 26,657百万円 26年5月期 25,116百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年5月期 | - | 30.00 | - | 40.00 | 70.00 |
| 27年5月期 | - | 35.00 | - | - | - |
| 27年5月期(予想) | - | - | - | 40.00 | 75.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想（平成26年6月1日～平成27年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 43,000 | 1.0 | 4,200 | △2.7 | 4,340 | △2.5 | 2,600 | 8.9 | 162.88 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 27年5月期3Q | 15,963,000株 | 26年5月期 | 15,963,000株 |
| 27年5月期3Q | 50株 | 26年5月期 | 50株 |
| 27年5月期3Q | 15,962,950株 | 26年5月期3Q | 15,962,950株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年6月1日～平成27年2月28日)の業績は、売上高が328億26百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は35億42百万円(同16.1%増)、経常利益は36億41百万円(同15.4%増)、四半期純利益は22億76百万円(同39.5%増)となりました。

店舗の売上状況につきましては、昨年マスメディアに取り上げられたことをきっかけに来店客数の水準が高まり、従来から取り組んできた「店舗の快適性」や「店舗の利便性」を向上させる営業施策等と相まって、その水準がある程度維持されたことから、既存店ベースの店舗売上高(国内)は前年同期比6.4%増、全店ベースの店舗売上高(国内)は前年同期比7.0%増と好調に推移いたしました。

利益面につきましては、本部経費を中心に販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果によって売上総利益が増加したことにより、営業利益、経常利益ともに前年を上回りました。四半期純利益につきましては、経常利益の増加に加え、減損損失が1億14百万円減少したことによって特別損失が減少し、増益となりました。

なお、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも平成16年5月期の四半期決算導入以降、第3四半期では過去最高となりました。

四半期毎の国内の店舗売上高、客数、客単価の推移は、次のとおりであります。

「国内店舗売上高等推移表」

(前年同期比増減率、%)

| | 第1四半期 (H26/6-8) | 第2四半期 (H26/9-11) | 第3四半期 (H26/12-H27/2) | 当第3四半期累計 (H26/6-H27/2) |
|--------|--------------------|---------------------|-------------------------|---------------------------|
| 全店売上高 | 7.9 | 7.3 | 5.7 | 7.0 |
| 既存店売上高 | 6.5 | 6.9 | 5.8 | 6.4 |
| 客数 | 5.2 | 5.3 | 4.6 | 5.0 |
| 客単価 | 1.3 | 1.5 | 1.2 | 1.3 |

(注) 店舗売上高は、直営店とフランチャイズ加盟店(以下、FC店という)の売上高を合計したものです。

国内業態別出店状況は、以下のとおりであります。

国内CoCo壱番屋は14店舗減少いたしました。10年計画で実施してきたニュータイプ店舗への改装期限を当連結会計年度末としておりますことから、それを機に退店した店舗が10店舗あったことなどが影響しております。

「国内業態別出店状況」

(単位:店)

| | ①新規出店数 | | ②退店数 | | 純増店舗数 | | 当第3四半期末 店舗数 | |
|----------|--------|---|------|----|-------|------|----------------|-----|
| | 内、直営 | | 内、直営 | | ①-② | 内、直営 | 内、直営 | |
| CoCo壱番屋 | 11 | 6 | 25 | 11 | △14 | △28 | 1,215 | 195 |
| パスタ・デ・ココ | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 31 | 25 |
| 麺屋ここいち | — | — | — | — | — | — | 7 | 5 |
| につくい亭 | — | — | — | — | — | — | 2 | 2 |
| うなぎ屋壱番 | — | — | 1 | 1 | △1 | △1 | — | — |
| 合計 | 12 | 7 | 27 | 13 | △15 | △28 | 1,255 | 227 |

(注) CoCo壱番屋で、直営店からFC店への譲渡を27店舗、FC店から直営店への譲受を4店舗、パスタ・デ・ココで、FC店から直営店への譲受を1店舗実施しております。

海外の国別出店状況は、次のとおりであります。

海外CoCo壹番屋事業につきましては、引き続きアジア地区への出店を中心に進め、平成27年2月には、新たな展開エリアとなるマレーシアへ出店いたしました。

「海外国別出店状況」

(単位：店)

| 展開 エリア | ①新規 出店数 | ②退店数 | 純増 店舗数 ①-② | 平成27年 2月末 店舗数 | 現地法人名(※1) | 当社出資 比率 |
|-----------|------------|------|------------------|---------------------|--------------------------------------|------------|
| 米国(本土) | 1 | — | 1 | 4 | ICHIBANYA USA, INC. | 80.0% |
| 香港 | — | — | — | 7 | 壹番屋香港有限公司 | 76.8% |
| タイ | 1 | 1 | 0 | 23 | ICHIBANYA MIDWEST ASIA CO., LTD. | 37.0% |
| 台湾 | 7 | 1 | 6 | 27 | 台湾咖哩好侍餐廳股份有限公司 | 20.0% |
| 韓国 | 5 | 3 | 2 | 23 | 韓国カレーハウス株式会社 | 20.0% |
| 中国(※2) | 12 | 7 | 5 | 45 | 好侍餐飲管理(上海)有限公司 | 11.1% |
| 米国(ハワイ) | 1 | — | 1 | 5 | CoCoICHI HAWAII, INC. | — |
| シンガポール | 1 | — | 1 | 4 | Tana Development(Singapore) Pte.Ltd. | — |
| インドネシア | 1 | — | 1 | 2 | PT.Abadi Tunggal Lestari | — |
| マレーシア | 1 | — | 1 | 1 | Tana Curry House (Malaysia) Sdn.Bhd. | — |
| 合計 | 30 | 12 | 18 | 141 | | |

(※1) 海外店舗は、当社とエリアフランチャイズ契約を締結した現地法人が、直営店ないしF C店で展開しております。なお、米国(本土)及び香港の現地法人は、当社の連結子会社であります。

(※2) 中国の店舗数は、上記記載の現地法人の他、当社とマスターフランチャイズ契約を締結した2社が運営する店舗を含んでおります。

なお、当社グループにおいては、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は353億62百万円となり、前連結会計年度末比6億40百万円増加いたしました。このうち流動資産は163億42百万円となり前連結会計年度末比10億96百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が11億45百万円増加したことなどによるものであります。また固定資産は190億20百万円となり、前連結会計年度末比4億55百万円の減少となりました。これは主に土地や建物及び構築物が減損損失の計上などにより減少した一方で、工場の生産設備等の投資により機械装置及び運搬具が増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は84億90百万円となり、前連結会計年度末比9億67百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等及び退職給付に係る負債の減少などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は268億71百万円となり、前連結会計年度末比16億8百万円増加し、自己資本比率は前連結会計年度末の72.3%から75.4%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月26日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が197,095千円減少し、利益剰余金が127,402千円増加しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,314,026 | 12,459,580 |
| 売掛金 | 2,529,190 | 2,372,455 |
| 商品及び製品 | 484,868 | 640,344 |
| 仕掛品 | 17,740 | 25,869 |
| 原材料及び貯蔵品 | 196,900 | 219,617 |
| 繰延税金資産 | 176,343 | 113,446 |
| その他 | 528,354 | 511,141 |
| 貸倒引当金 | △1,735 | — |
| 流動資産合計 | 15,245,688 | 16,342,456 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,400,456 | 6,175,321 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 432,020 | 680,631 |
| 土地 | 5,539,451 | 5,524,647 |
| リース資産(純額) | 811,140 | 787,318 |
| 建設仮勘定 | 452,508 | 180,173 |
| その他(純額) | 367,557 | 330,208 |
| 有形固定資産合計 | 14,003,134 | 13,678,301 |
| 無形固定資産 | 261,904 | 277,462 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,015,010 | 2,384,029 |
| 繰延税金資産 | 694,787 | 484,288 |
| 差入保証金 | 2,052,869 | 1,782,404 |
| その他 | 554,515 | 506,463 |
| 貸倒引当金 | △106,324 | △92,874 |
| 投資その他の資産合計 | 5,210,858 | 5,064,311 |
| 固定資産合計 | 19,475,897 | 19,020,076 |
| 資産合計 | 34,721,585 | 35,362,532 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,232,679 | 2,113,774 |
| 未払金 | 1,321,801 | 1,225,167 |
| 未払法人税等 | 1,059,171 | 460,899 |
| 賞与引当金 | 262,936 | 128,549 |
| 資産除去債務 | 7,959 | 3,894 |
| その他 | 677,758 | 939,219 |
| 流動負債合計 | 5,562,307 | 4,871,505 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 564,297 | 530,026 |
| 退職給付に係る負債 | 648,608 | 487,142 |
| 債務保証損失引当金 | 14,826 | 9,325 |
| 長期預り保証金 | 2,109,994 | 2,062,777 |
| 資産除去債務 | 450,291 | 421,388 |
| その他 | 107,754 | 108,723 |
| 固定負債合計 | 3,895,771 | 3,619,384 |
| 負債合計 | 9,458,079 | 8,490,889 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,503,270 | 1,503,270 |
| 資本剰余金 | 1,388,470 | 1,388,470 |
| 利益剰余金 | 22,001,723 | 23,208,674 |
| 自己株式 | △101 | △101 |
| 株主資本合計 | 24,893,362 | 26,100,312 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 215,845 | 454,231 |
| 為替換算調整勘定 | 42,843 | 128,466 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △35,774 | △25,451 |
| その他の包括利益累計額合計 | 222,914 | 557,247 |
| 少数株主持分 | 147,229 | 214,082 |
| 純資産合計 | 25,263,506 | 26,871,642 |
| 負債純資産合計 | 34,721,585 | 35,362,532 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 31,120,718 | 32,826,467 |
| 売上原価 | 16,225,982 | 17,328,470 |
| 売上総利益 | 14,894,735 | 15,497,997 |
| 販売費及び一般管理費 | 11,844,169 | 11,955,040 |
| 営業利益 | 3,050,565 | 3,542,956 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 40,453 | 47,583 |
| 受取家賃 | 467,818 | 500,505 |
| その他 | 40,098 | 49,746 |
| 営業外収益合計 | 548,370 | 597,835 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12,035 | 9,007 |
| 賃貸費用 | 398,851 | 437,797 |
| その他 | 33,626 | 52,512 |
| 営業外費用合計 | 444,513 | 499,317 |
| 経常利益 | 3,154,423 | 3,641,474 |
| 特別利益 | | |
| 店舗売却益 | 81,271 | 149,881 |
| 受取補償金 | — | 29,797 |
| その他 | 1,409 | 439 |
| 特別利益合計 | 82,680 | 180,117 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 16,914 | 17,534 |
| 減損損失 | 308,396 | 193,460 |
| その他 | 25,449 | 5,063 |
| 特別損失合計 | 350,761 | 216,058 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,886,342 | 3,605,533 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,203,951 | 1,267,274 |
| 法人税等調整額 | 52,911 | 67,422 |
| 法人税等合計 | 1,256,862 | 1,334,696 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,629,480 | 2,270,837 |
| 少数株主損失(△) | △2,649 | △5,932 |
| 四半期純利益 | 1,632,129 | 2,276,769 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,629,480 | 2,270,837 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 104,491 | 238,386 |
| 為替換算調整勘定 | 71,495 | 110,120 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 10,323 |
| その他の包括利益合計 | 175,986 | 358,829 |
| 四半期包括利益 | 1,805,466 | 2,629,666 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,793,817 | 2,611,101 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 11,649 | 18,565 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年8月21日開催の定時株主総会及び平成27年1月9日開催の取締役会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、第1四半期連結会計期間において、利益剰余金が638,518千円減少し、当第3四半期連結会計期間において利益剰余金が558,703千円減少しております。

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当金(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 平成26年8月21日 定時株主総会 | 普通株式 | 638,518 | 40 | 平成26年5月31日 | 平成26年8月22日 | 利益剰余金 |
| 平成27年1月9日 取締役会 | 普通株式 | 558,703 | 35 | 平成26年11月30日 | 平成27年2月17日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。